

日本人口学会第63回大会

日本人口学会第63回大会（会長：高橋重郷・国立社会保障・人口問題研究所副所長，大会企画委員長：稲葉寿・東京大学准教授）は，2011年6月11日（土）～12日（日）の2日間，京都大学を開催校として，同大学吉田キャンパス（京都市）で開催された。本大会は，京都大学の石川義孝教授を大会運営委員長とする諸氏のご努力により，191名（うち会員133名）の参加者を得て，活発な発表・討論が行われた。

大会におけるテーマセッション，自由論題報告，企画セッション等の組織者，座長，討論者，報告者ならびに報告テーマは以下のとおりである。なお6月11日に高橋会長の会長講演が行われた。

第1日 6月11日（土） 午前の部

○テーマセッション1 人口学と経済学のインタラクション：新しい応用の可能性を探る

<組織者・座長>和田 光平（中央大学）

<討論者>金子 隆一（国立社会保障・人口問題研究所）

松浦 司（中央大学）

1. エージェントベース・モデルの人口学への応用について—経済学の観点からの考察
..... 河合 勝彦（名古屋市立大学）
2. 人口転換の異なったフェーズにおける平衡状態についての考察
..... 林 玲子（セネガル共和国保健予防省）
3. アダム・スミス，ロバート・マルサス，チャールズ・ダーウィンが交わる領域についての一考察
..... 景山 純二（明海大学）
4. 有効需要と人口：幸福研究・福祉研究からの再検討 野上 裕生（アジア経済研究所）

○自由論題報告

【第1部会】

●第1a部会 一東アジアの人口 I：Population in East Asia I—

<座長>小島 宏（早稲田大学）

1. Characterization and Destination Choice of American and Japanese Immigrants in Taiwan: Evidence from Taiwan Population Census
..... 林 李平（台湾・中央研究院）
劉 千嘉（台湾・中央研究院）
2. Sustaining Fertility through Government Policy:
A Preliminary Planning of Child Allowance Program in Taiwan
..... 王 正（台湾・国立中正大学）
王 舒芸（台湾・国立中正大学）
鄭 清霞（台湾・国立中正大学）
3. The Efficacy and Stratification of Cram Schooling in Taiwan
..... 劉 正（台湾・東海大学）

●第1 b部会 一東アジアの人口 II : Population in East Asia II—

＜座長＞早瀬 保子（元 アジア経済研究所）

4. 台湾の少子化と子育て環境 …………… 可部繁三郎（日本経済研究センター）
5. 中国の出生性比問題 …………… 尹 豪（福岡女子大学）
6. 中国の人口高齢化をめぐる社会学的実証研究
—上海・北京・海南・湖南・内モンゴルの調査から …………… 聶 海松（東京農工大学）

【第2部会】

●第2 a部会 一歴史人口：Historical Demography—

＜座長＞川口 洋（帝塚山大学）

1. 近世後期海村における婚外子のライフコースについて …………… 中島 満大（京 都 大 学）
2. アフリカ小規模社会の低出生力とその背景要因—エチオピア焼畑民を事例として—
…………… 佐藤 廉也（九 州 大 学）

●第2 b部会 一人口政策・人口論：Population Theory and Policy—

＜座長＞阿藤 誠（早稲田大学）

3. 縮減する社会—人口減少とその帰結— …………… 原 俊彦（札幌市立大学）
4. 何が先進工業国を「超少子化」国と「緩少子化」国に分けているのか？：
歴史的文化的背景を探る …………… 佐藤龍三郎（国立社会保障・人口問題研究所）
白石 紀子（国立社会保障・人口問題研究所）
別府 志海（国立社会保障・人口問題研究所）
5. 地方自治体の前期行動計画に関する自治体調査の結果概要 …… 安藏 伸治（明 治 大 学）
守泉 理恵（国立社会保障・人口問題研究所）
鎌田 健司（国立社会保障・人口問題研究所）
増田 幹人（内 閣 府）

【第3部会】

●第3 a部会 一人口学の方法：Demographic Methods—

＜座長＞鈴木 透（国立社会保障・人口問題研究所）

1. 年齢別移動率の新しい推定方法について …………… 池 周一郎（帝 京 大 学）
2. 人口学研究におけるバイオマーカーの利用の重要性和問題点 … 小西 祥子（東 京 大 学）
3. 対数死亡率曲面上の接ベクトル場を利用した死亡率モデルの検討
…………… 石井 太（国立社会保障・人口問題研究所）

●第3 b部会 一死亡・疾病：Mortality and Morbidity—

＜座長＞石井 太（国立社会保障・人口問題研究所）

4. わが国における第二次世界大戦後のインフルエンザによる超過死亡の推定
—パンデミックおよび予防接種制度との関連— …………… 逢見 憲一（国立保健医療科学院）
5. 新型インフルエンザ（H5N1）のパンデミックが我が国の人口・経済に及ぼす影響
…………… 大塚 友美（日 本 大 学）
6. 戦間期日本における肺結核死亡率の地域差に関する考察…………… 花島 誠人（財 地域開発研究所）

第1日 6月11日(土) 午後の部

○企画セッション1 都市・村落関係の歴史人口学

<組織者>川口 洋(帝塚山大学)

<座長>平井 晶子(神戸大学)

<討論者>鬼頭 宏(上智大学)

1. 江戸時代後期における京都の死亡と人口移動の動向 …… 永田 梅里 (Francis Marion University)
2. 江戸時代後期における京都西陣の人口変動と経済 …… 浜野 潔 (関西大学)
3. 死亡と移動分析からみた宿場町郡山と周辺農村の比較 …… 黒須 里美 (麗澤大学)
高橋美由紀 (立正大学)

○テーマセッション2 人口統計制度の最新事情と学術的利用の役割

<組織者>岩澤 美帆(国立社会保障・人口問題研究所)

<座長>加藤 久和(明治大学)

<討論者>松田 茂樹(第一生命経済研究所)

1. 人口・世帯統計の整備及び利用の現状と課題—国勢調査を中心として
…………… 川崎 茂(総務省統計局)
2. 平成22年国勢調査における統計分類等の変更について …… 長尾 悦史(総務省統計局)
松岡 良彰(総務省統計局)
3. 国民生活基礎調査の匿名データについて …… 久住 和弘(厚生労働省)
4. 国勢調査の新たな潮流とその課題 …… 加藤 久和(明治大学)
5. 若年層に関する地域別住民基本台帳人口の精度について …… 山田 茂(国士舘大学)

○自由論題報告

【第4部会】

●第4a部会 —結婚・家族・労働 I: Marriage, Family and Labor I—

<座長>中川 雅貴(早稲田大学)

1. わが国の夫婦の就業時間と家事時間 …… 津谷 典子(慶應義塾大学)
2. 妻の出生意欲と仕事・職場特性 …… 山谷 真名(お茶の水女子大学)
3. 女性労働者の初職継続要因の推計—職場内の雰囲気は就業に与える影響—
…………… 寺村絵里子(国際短期大学)

●第4b部会 —結婚・家族・労働 II: Marriage, Family and Labor II—

<座長>坂井 博通(埼玉県立大学)

4. 女性の働き方と少子化に関する考察 …… 小崎 敏男(東海大学)
5. 日本における親の教育費支出行動と母親の就業 …… 曹 成虎(慶應義塾大学)
6. 東京都における待機児童の発生要因～市区町村別データを用いたパネル分析～
…………… 鎌田 健司(国立社会保障・人口問題研究所)

【第5部会】

●第5a部会 —出生と人口構造 I: Fertility and Population Structure I—

<座長>河野 稠果(麗澤大学)

1. わが国近年の出生率変動とその要因に関する人口学的分析
 金子 隆一 (国立社会保障・人口問題研究所)
 2. Forecasting Uncompleted Cohort Fertility Levels and Schedules in Japan
 鄭 保志 (台湾・国立中央大学)
 3. 兵庫県における人口変動の現状と人口推計手法上の課題 芦谷 恒憲 (兵庫県庁)
- 第5b部会 ―出生と人口構造 II : Fertility and Population Structure II―
- <座長>原 俊彦 (札幌市立大学)
4. 都道府県別合計特殊出生率における外国人人口等の影響について
 石井 憲雄 (東北大学)
 5. 日本における外国人女性の出生行動について―人口動態統計個票データを用いた分析―
 是川 夕 (内閣府)
 6. 近年における国際人口移動の動向と人口構造に及ぼす影響
 佐々井 司 (国立社会保障・人口問題研究所)
 石川 晃 (国立社会保障・人口問題研究所)

第2日 6月12日(日) 午前の部

○企画セッション2 感染症と人口

- <組織者・座長>稲葉 寿 (東京大学)
1. 感染症の人口学 梯 正之 (広島大学)
 2. 感染症の著減により制御される癌の疫学モデル 西浦 博 (香港大学)
 3. 日本近代期疾病地図の空間分析―1920年代の京都市腸チフス地図の検討を中心に―
 中谷 友樹 (立命館大学)
 4. スペイン・インフルエンザによる死亡率の変化に関する数理モデル
 井上 孝 (青山学院大学)
 5. マラリアと人口の微視的モデル 中澤 港 (群馬大学)

○自由論題報告

【第6部会】

●第6a部会 ―地域人口 : Regional Population―

- <座長>中川 聡史 (神戸大学)
1. 地方の人口減少とその実態に関する分析―新潟県中部小都市圏を例として―
 高橋 眞一 (新潟産業大学)
 2. 鉄道の新規開業に伴う沿線人口の変化パターン―地域メッシュ統計を利用した分析―
 小池 司朗 (国立社会保障・人口問題研究所)
 3. 三重県東紀州地域の人口と経済・産業について 伊藤 薫 (岐阜聖徳学園大学)

●第6b部会 ―人口移動 : Migration―

- <座長>高橋 眞一 (新潟産業大学)
4. ラオス農村からバンコクへの国際人口移動 中川 聡史 (神戸大学)
 5. 引退後の海外ロングステイタイ・チェンマイを事例として― 前川 昌子 (大阪工業大学)

6. An Overview of Models for Rural Out-Migration at the Household Level
..... K.N.S.ヤダヴァ (パナレス・ヒンドゥー大学)

【第7部会】

●第7a部会 一東アジアの人口 III : Population in East Asia III—

＜座長＞佐藤龍三郎 (国立社会保障・人口問題研究所)

1. 少子化社会に関する意識の日韓比較—社会的支援を中心に
..... 小島 克久 (国立社会保障・人口問題研究所)
2. Women's Social Status and Fertility in North Korea 朴 京淑 (ソウル国立大学)
3. Population Distribution, Urbanization, and Migration in North Korea
..... 全 広熙 (忠南国立大学)

●第7b部会 一東アジアの人口 IV : Population in East Asia IV—

＜座長＞安蔵 伸治 (明治大学)

4. 結婚促進政策への態度の規定要因—東アジアを中心とする比較分析
..... 小島 宏 (早稲田大学)
5. ロシア極東の人口減少問題 田畑 朋子 (北海道大学)
6. カンボジアの職業別人口構造 西 文彦 (総務省統計研修所)

【第8部会】

●第8a部会 一出生 I : Fertility I—

＜座長＞廣嶋 清志 (島根大学)

1. 国際結婚の夫婦の出生力—日本人男性と外国人女性との組み合わせの分析—
..... 今井 博之 (国立社会保障・人口問題研究所)
2. 父親による子供のための休暇取得と出生力 水落 正明 (三重大学)
3. 有配偶女性における就業異動と出生力の人口学的分析：1982-2007年
..... 別府 志海 (国立社会保障・人口問題研究所)

●第8b部会 一出生 II : Fertility II—

＜座長＞吉田 千鶴 (関東学院大学)

4. 意図しない出生の日米比較：教育水準別格差に着目して
..... ジェームズ・レイモ (ウイスコンシン大学)
..... 岩澤 美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)
5. カップルの出産：希望と現実のかい離に関する国際比較研究 ... 西村 智 (関西学院大学)
6. 夫婦間の性交渉の頻度について：理想と現実 森木 美恵 (国際基督教大学)
..... 松倉 力也 (日本大学人口研究所)

○会員発意によるラウンドテーブル

＜世話役＞岩澤 美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)

◆再生産機能の老化に寄与する環境・行動・遺伝的素因の影響の解明を目指す

- 学際的プロジェクトの提案 小西 祥子 (東京大学)
..... 玉置 えみ (ワシントン大学)

○企画セッション3 (チュートリアルセミナー)

GISによる地域人口分析の技法と実例—地方行政への応用を中心に—

<組織者>井上 孝(青山学院大学)

<座長>和田 光平(中央大学)

1. 基調報告—GISによる小地域の人口分析— …………… 井上 孝(青山学院大学)
2. コーホート要因法を用いた町丁・字単位の将来人口推計 …………… 江崎 雄治(専修大学)
3. 低予算で実現できる地方自治体向けGIS技法 …………… 川瀬 正樹(広島修道大学)
4. 地方自治体の行動計画に関する分析—GISを用いて— …………… 鎌田 健司(国立社会保障・人口問題研究所)
5. 人口減少社会における都市経営へのGISアセットマネジメント～新潟市を事例として～
…………… 長谷川普一(新潟市役所)

○自由論題報告

【第9部会】

●第9a部会 —高齢化: Ageing—

<座長>大林 千一(帝京大学)

1. 前期・後期高齢者の人口学的特徴の推移 …………… 坂井 博通(埼玉県立大学)
2. 高齢者の居住形態と世代間関係に関する動態的分析:
サプライ・サイドからみた「世帯内育児資源仮説」の検証 …… 中川 雅貴(早稲田大学)
3. 高齢化社会における少子化と非正規雇用の増加の遠因 …………… 笠原 弘義(麗澤大学)

●第9b部会 —経済人口学: Economic Demography—

<座長>大塚 友美(日本大学)

4. 少子化と子供への投資: 日本と東アジアにおける子供の質と数のトレード・オフ
…………… 小川 直宏(日本大学人口研究所)
…………… 松倉 力也(日本大学人口研究所)
5. 相対所得が出産に与える影響 …………… 松浦 司(中央大学)
6. 韓国における非正規労働者の雇用に与える要因分析～労働需要アプローチからの分析～
…………… 金 秀炫(お茶の水女子大学)

【第10部会】

●第10a部会 —結婚・家族・労働 III: Marriage, Family and Labor III—

<座長>松浦 司(中央大学)

1. 若年未婚者の結婚意欲 …………… 松田 茂樹(第一生命経済研究所)
2. わが国の結婚行動における女性の稼得能力の役割とその変容 …… 福田 節也(マックスプランク人口研究所)
3. 結婚が主観的健康度に及ぼす影響の男女差について …………… 玉置 えみ(ワシントン大学)

●第10b部会 —結婚・家族・労働 IV: Marriage, Family and Labor IV—

<座長>津谷 典子(慶應義塾大学)

4. 直系家族世帯の動向 …………… 鈴木 透(国立社会保障・人口問題研究所)
5. 国際比較から見た世帯内の役割分担と家族政策 …………… 吉田 千鶴(関東学院大学)

6. 米国のパネル調査からみた世帯形成行動 …………… 菅 桂太 (国立社会保障・人口問題研究所)

【第11部会】

●第11a部会 一出生 III：Fertility III—

〈座 長〉金子 隆一 (国立社会保障・人口問題研究所)

1. 近年の出生率反転の分析：変わったのは結婚率か結婚出生率か 廣嶋 清志 (島根大学)
2. 出生率の地域間格差と社会経済的背景 …………… 増田 幹人 (内閣府)
3. 同居見法による女性就業者の職業別出生率推計 …………… 伊原 一 (総務省統計研修所)

なお大会前日の6月10日、京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」(拠点リーダー：落合恵美子・京都大学教授)と共催で「現代世界の最新人口現象：出生率回復と国際結婚」と題する国際講演会が下記の通り開催された。

(1) 第1講演

演 者：Mikko Myrskylä (マックスプランク人口研究所)

「先進国における近年の出生率上昇のパターンと決定要因」

討論者：岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)

通 訳：福田節也 (マックスプランク人口研究所)

(2) 第2講演

演 者：Hye-Kyung Lee (韓国パイチャイ大学)

「北東アジアにおける国際結婚と関連政策」

討論者：小島 宏 (早稲田大学)

通 訳：安里和晃 (京都大学)

(佐藤龍三郎記)

東アジアの家族人口学的変動と家族政策に関する国際比較研究 による国際セミナー

筆者が研究代表者をつとめる厚生労働科学研究費研究事業「東アジアの家族人口学的変動と家族政策に関する国際比較研究」では、2011年8月1日に関西学院大学、8月3日に早稲田大学で国際セミナーを開催した。いずれのセミナーもすべて英語で進行され、次の三報告が行われた。

1. Low Fertility Problem and Governmental Intervention in Japan and Korea
Toru Suzuki (National Institute of Population and Social Security Research)
2. Intergenerational Comparison of Childbearing Intentions and Births in Taiwan
Yu-Hua Chen (National Taiwan University)
3. Late Marriage and Low Fertility in Singapore: the Limits of Policy
Gavin W. Jones (National University of Singapore)

筆者の報告では、日韓の出生力低下過程を比較し、その諸要因について考察した後、両国の政策対